

第2回 水防活動活性化調査会 議事要旨

日時：平成30年6月12日 13:00～15:00

場所：三田共用会議所第3 特別会議室

○議事要旨

<団員確保・団員支援に係る取組>

- ・従来から活躍している自営業者以外のモデルケースとして、会社員などの勤め人が団長をしている例などを示すと、親近感を持つ人が増えるのではないかな。
- ・子供達の水防工法体験は重要であり、大変な作業ほど楽しかったという声も多い。競争しながら、楽しみながらといったお祭りのような要素をもっと取り入れて体験の場を広げていくとよいのではないかな。

<水防力の維持・向上に係る取組>

- ・水防について、各市町村毎にどのような問題があるか現状を浮き彫りにし、関係部局とも連携して国をあげて水防体制の見直しをしていく必要があるのではないかな。

<団員の士気高揚に係る取組>

(水防活動の広報マニュアル(素案)について)

- ・水防団が水防活動の写真を撮影するには、機能別団員の活用や行政(水防管理団体)との連携も必要ではないかな。
- ・水防活動時に写真を撮るのは大変であるが、水防団に広報の意義をしっかりと理解していただくことが重要ではないかな。
- ・サラリーマン団員が増える中、仕事をしながらの水防団としての活躍の仕方などがわかるような広報を行うと、新たな団員確保や既存の団員の活性化につながるのではないかな。
- ・広報の方法について、ホームページ・SNS・チラシ・回覧板等どのような媒体に、どのようなルートでお願いすれば掲載してもらえるのかといった道筋を具体的に記載すると、より広く浸透できるのではないかな。

- ・水防団員の負担にならない方法が必要であり、欧米でも例のある携帯電話等で撮影した写真が自動で集約され本部等に共有できるようなシステムがあると良いのではないか。
- ・災害時の水防活動のみ示すと、「非常時に危険な作業をする」というイメージのみを発信してしまう恐れがある。例えば、水防活動に関わる Q&A や、団員の日常生活と水防活動をバランスよく示すと良いのではないか。

以上